

森林を守ろう山陰ネットワーク会議 西部地区研修会 森林散策による癒しの効果の研修会に参加しました

2015年11月28日、森林(もり)を守ろう！山陰ネットワーク会議の鳥取県西部地区研修会が鳥取県西伯郡南部町のとっとり花回廊で行われました。NPOから局員が参加しました。



地域資源としての森林活用のうち、森林の持つ「癒しの効果」について学ぶ事が目的です。

大山地区でネイチャーガイドとして活躍される講師の方とともに園内の自然林の中を歩き、癒しの効果を高める方法などについてお話を伺いました。日南町からは、菅沢地区の古民家「かつみや」さんからも参加がありました。

林野庁のHPにある森林の多機能性の解説の中にも、保健・レクリエーション機能が含まれています。

森林に新しい価値を見出し、活用することがまた地域の力となればとの思いを持ちました。

---森林を守ろう山陰ネットワーク会議について---

活動内容

『森林(もり)を守ろう！山陰ネットワーク会議』(以下、ネットワーク会議)は、本会議を通じて森林や里地等に関するNPO法人、ボランティア団体等の活動の充実と森林保全の大切さが広く県民に理解されることを目的とし、次の活動を継続的に行います。

- 1.本会議は森林や里地等に関する活動を展開しているNPO法人やボランティア団体等を中心にネットワークを構築し、これらの団体間の情報交換等を通じて、相互の活動を充実させていきます。
- 2.本会議を通じ、森林保全の輪を広げる活動を展開します。

山林情報バンク事業開始にあたり、皆様のご意見・ご相談をお伺いします

NPOでは、日南町より業務委託を受けまして「山林情報バンク事業」を進めています。

2015年12月より、日南町隣接市町村の町外山林所有者の方へ訪問アンケート調査を実施いたします。

2012・14年に行いました訪問アンケート協力依頼にご回答頂きました方から、連絡をさせて頂いています。

- ・町外山林所有者の方のご意見やお考えをお伺いします。
- ・日南町役場や森林組合など関係機関へ問題や課題を伝え、解決可能な部分がないか調査します。
- ・情報のとりまとめ、学術的な調査分析を行い、今後の林業への取り組みに活かせる方法を研究いたします。
- ・調査協力頂きました方の個人情報に付きましては、他目的での使用は致しません。

訪問聞き取り調査にご協力頂ける方がいらっしゃいましたら、ご連絡をよろしくお願いたします。

—山林情報バンク事業担当 池田—